

ふりがな 氏名		年 月 日生		聞き取り 方法	面談・電話・() 本人・他()
基礎 情報	*身障手帳及びその診断書・意見書に記載ある場合は本欄省略可 障害の原因となった傷害又は疾病名 診断日() 医療機関() ☐ 筋萎縮性側索硬化症(ALS) ☐ 脊髄小脳変性症 ☐ 多系統萎縮症 ☐ その他() 傷病の経緯(いつ頃からどのような症状から始まり、どのような変化があったか)				
	コミュニケーション方法の変化				
	本人に対する病名の告知: ☐ 有 ☐ 無				
	訪問診療等 ☐ 往診 ☐ 看護 ☐ リハ(PT・OT・ST) ☐ その他() (下段に頻度)				
生活 状況	①入院中 : 退院予定(無・未定) 病院名() ②入所中 : 施設名() ③在宅 (①、②の場合も記入): 一戸建・集合住宅(階建ての 階) 同居者(人)				
身体 状況	【視覚障害】 ☐ 無 ☐ 有(身障手帳: ☐ 無 ☐ 有) 【聴覚障害】 ☐ 無 ☐ 有(身障手帳: ☐ 無 ☐ 有) 【音声・言語障害】 ☐ 会話可能 ☐ 家族など特定の人との会話可能 ☐ 会話不可 【気管切開】 ☐ 無 ☐ 有 【人工呼吸器の使用】 ☐ 無 ☐ 有(機器の種類と使用時間:) 【経管栄養】 ☐ 無 ☐ 有(☐ 胃瘻 ☐ 鼻腔) 【知的障害】 ☐ 無 ☐ 有(療育手帳: ☐ 無 ☐ 有)				
	上肢	右			
		左			
	下肢	右			
		左			
日常生活の支援者		☐ 父 ☐ 母 ☐ 兄 ☐ 弟 ☐ 姉 ☐ 妹 ☐ 夫 ☐ 妻 ☐ 子 ☐ その他() 主な支援者()			
意思伝達装置(PC)の 操作支援者		☐ 無 ☐ 有	本人との関係() 支援の状況()		
本人のPC使用経験		☐ 無 ☐ 有	使用時期() 使用目的 ☐ 業務 ☐ 学業 ☐ その他()		

様式例 補2-4 (2/2)

現在の意思伝達方法	【主にやりとりをする相手】()
	【主にやりとりをする内容】()
	【身体的コミュニケーション】
	☐ 音声 ☐ 唇を動かす ☐ 眼球を動かす ☐ まばたき ☐ 表情 ☐ うなずき
	☐ その他(具体的に ())
	☐ 高度な身体的コミュニケーション(口述文字盤、ダブルアイクロストーク等)
	【ツールを使用したコミュニケーション】
	☐ 文字盤
	使用方法 ☐ 文字を指す ☐ 棒をくわえて指す ☐ 読み上げに瞬きをする
	☐ 読み上げに舌を鳴らす ☐ 目線を合わせる ☐ その他(())
☐ 携帯用会話補助装置(商品名: ()) 使用期間: ()	
☐ パソコン(ソフト名: ()) 使用期間: ()	
☐ スマホ・タブレット(アプリ名: ()) 使用期間: ()	
☐ その他(())	
【呼び出しベルの使用状況】	
☐ 使用したことがない ☐ 使用中 ☐ 以前は使用していた ☐ その他(())	
使用中・以前は使用していた場合は以下を記入	
商品名(())	
スイッチの種類(())	
スイッチを押す方法(())	
※以下は、意思伝達装置を試用した結果、申請希望の機種等を記入	
意思伝達装置(本体)	令和 年 月 日～令和 年 月 日 何を試したか(()) どこから借りたか(())
操作に際しての理解	☐ 理解可能 ☐ 理解困難(())
使用時の姿勢	☐ 座位 ☐ リクライニング座位 ☐ 仰臥位 ☐ 側臥位
方式又は入力装置(スイッチ)の種類と操作方法	☐ 接点式 ☐ 帯電式 ☐ 筋電式 ☐ 光電式 ☐ 呼吸式(吸気式) ☐ 圧電素子式 ☐ 空気式 ☐ 視線検出式 ☐ 生体現象方式(他の全スイッチを試し、それらに×チェックを入れる) ☐ 不明(形状を具体的に記述: ()) どの部位でどのように(())
※以下は、意思伝達装置を実際に使用してもらった上で記入	
スイッチによる入力操作	☐ 意図したところで選択可能 ☐ ときどきタイミングがずれる ☐ 選択困難
誤入力した場合の修正	☐ 可能 ☐ 要練習 ☐ 不可能
入力可能な程度	☐ 文章 ☐ 短文 ☐ 単語レベル ☐ ほとんど不可能
漢字変換が可能か	☐ 可能 ☐ 誤ることもあるがある程度可能 ☐ 不可能
コミュニケーション手段として	☐ 実用可能 ☐ 緊急時呼び出しが可能 ☐ 不可能(下段へ↓)
実用に導くキーパーソン	☐ 家族(()) ☐ 業者(()) ☐ その他(()) ☐ 医療関係者(所属: ()) 職種: ())
本人は使う意志があるか	☐ 本人がある ☐ 本人がない ☐ 本人に確認できない ☐ その他(())
備考	

写真提出に関するチェックリスト【書類判定】	
☐	本人の全体像:全身が写っているか
☐	機器の使用場面:適切(実用的で安楽)な姿勢と機器配置の様子が多方向から判別できる写真か
☐	入力装置(スイッチ)操作場面:操作している身体部位とスイッチの位置関係が判別できる写真か
☐	入力結果:入力した文字等が画面出力されていることが判別できる写真か
☐	構成機器:見積書の全項目が写っているか(試用段階で困難な場合は適合状態確認票提出時に添付すること)